

目次

I. 総括研究報告書

食品を介したダイオキシン類等有害物質摂取量の評価とその手法開発のための研究 . . . 1

堤 智昭

II. 分担研究報告書

(1) 食品の塩素化ダイオキシン類、PCB、難燃剤等の摂取量推定及び汚染実態の把握に関する研究

堤 智昭

(1-1) トータルダイエツト試料の分析による塩素化ダイオキシン類摂取量推定 36

(1-2) リスクを考慮した摂取量推定手法開発 49

(1-3) トータルダイエツト試料の分析による PCBs 摂取量推定 54

(1-4) 魚介類を主菜とする一食分試料(弁当類)及び魚油を原料とする健康食品からの
ポリ塩化ビフェニルの摂取量調査 70

(1-5) 魚介類を主菜とする一食分試料(弁当類)及び魚油を原料とする健康食品からの
ハロゲン系難燃剤の摂取量調査 92

(1-6) 自動前処理装置を用いた食品中のダイオキシン類分析の検討 131

(2) 食品の有害元素の摂取量推定に関する研究 161

鈴木美成

(3) 有害物質(有機フッ素化合物)摂取量推定に不可欠な分析法開発 210

井之上浩一

(4) 母乳のダイオキシン類汚染の実態調査と乳幼児の発達への影響に関する研究 . . . 232

岡 明

(5) 国際動向等を踏まえた摂取量推定すべき有害物質の探索とその摂取量推定に関する
研究 239

畝山智香子

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表 268